



プロジェクト進行中

環境プロジェクトは、持続可能性に関心をもってほしいという願いと、子どもたちの意見を取り入れた結果、**Sustainable Nature and Insects Project**という名前になりました。

今週は、花の苗や腐葉土など、必要な物を用意するためのお金を貸してもらうために理事長交渉を行いました。

交渉チームは、プロジェクトの時間はもちろん、休み時間も使って練習です。

担当するスライドの準備や発表練習は自主的に取り組んでいたこと、昨年度の経験を生かしてよりよいものを作っていたこと、協力して取り組んでいたことがとてもすばらしかったです。



ドキドキしながら本番を迎え、みんなでがんばって発表をしました。

さて、肝心の結果ですが・・・残念ながら一度で成功とはいきませんでした。

しかし、プレゼンテーションの内容のよさや、2年生のときに活動してきたことのよさを高く評価してもらえました。

堂々とした態度や、質の高いスライドの内容に、私もとても感心しました。

プレゼンテーションで分かりづらかった点や明確にすべき点を教えてもらい、来週再挑戦することになりました。

終わった後、「だめだった〜」とつぶやいた子がいましたが、理事長より「全然だめじゃなかったよ。すごくよかったよ」と言ってもらえました。がんばってもううまくいかないこと、うまくいくようにもう一度がんばる経験は、とても大切です。

来週の交渉成功に向けて、みんなで力を合わせてがんばっていきます。



もちろん他のチームもがんばっています。

花と生き物の関係を調べるチームは、生き物の力で腐葉土を作る場所を作りました。

さすが3年生だけあって、2年生の時に比べて行動力が段違いに高いです。

次々に木と土を運び、落ち葉や雑草の分解を手伝ってくれそうな生き物を連れてきていました。

左の腐葉土づくりスペースは、なんと1時間ほどで完成しました。

ただ活動するだけではありません。

生き物が落ち葉を分解していく様子をみんなに報告できるように、理科で学んでいる観察と記録の活動もしています。

右のダンゴムシの落ち葉の分解の実験観察は6年生の理科の内容ですが、これまでにモンシロチョウの飼育観察をしているので、活動自体は簡単そうに取り組んでいます。

まだ、内容の理解は難しいかもしれませんが、3年生なりに生き物の力が持続可能性につながっていることを突き止め、それをみんなに報告してほしいと思っています。

